

あなたと町政を結ぶ



# みのぶ 議会 だより

## もくじ

○新年度予算	2
○一般質問(6人)	4
○常任委員会レポート	10
○討論・議案に対する賛否	15
○組合議会報告・追跡	18
○町長施政方針・教育長教育方針	20
○ボランティア連絡協議会との懇談会	22
○モニター通信	23
○おじゃまします	24

すっかり  
消毒したよ



休校明けの登校 (R2.3.23 下山小学校)

2020  
3月定例会  
No. 62



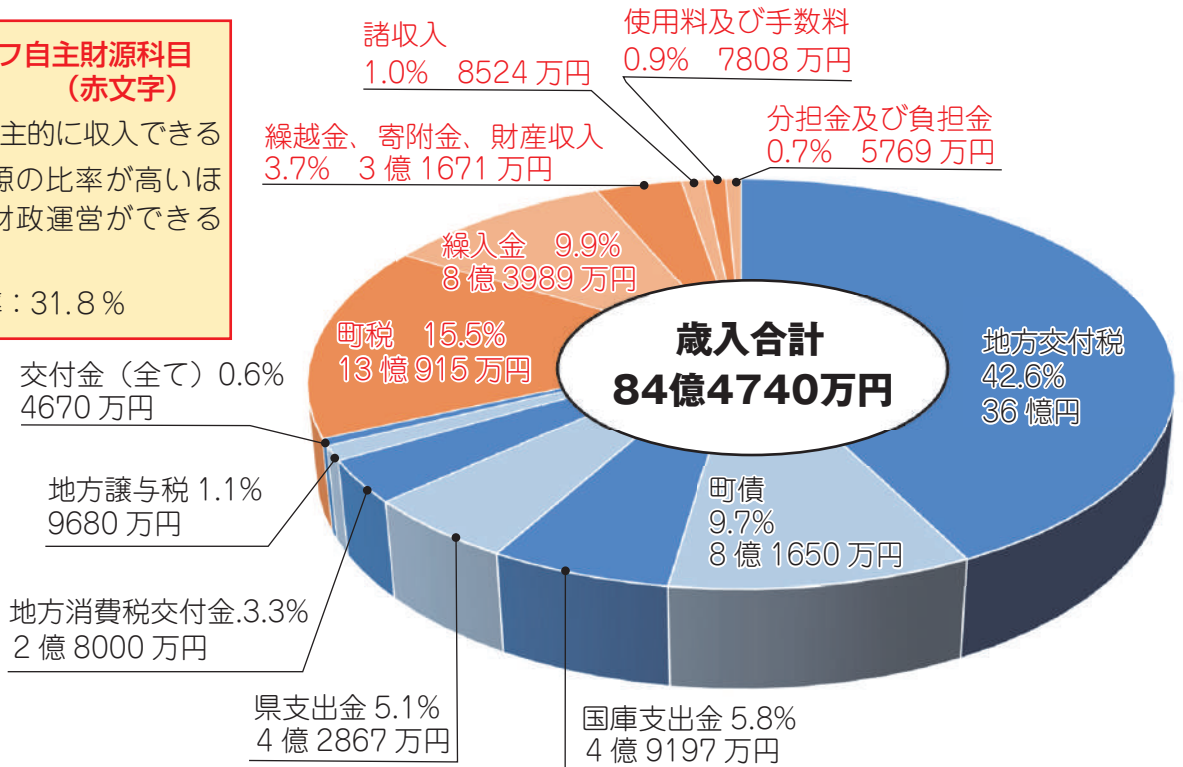
過去の議会だよりは、  
こちらから閲覧できます。

# 令和2年度一般会計予算などを可決

●歳入円グラフ自主財源科目  
(赤字)

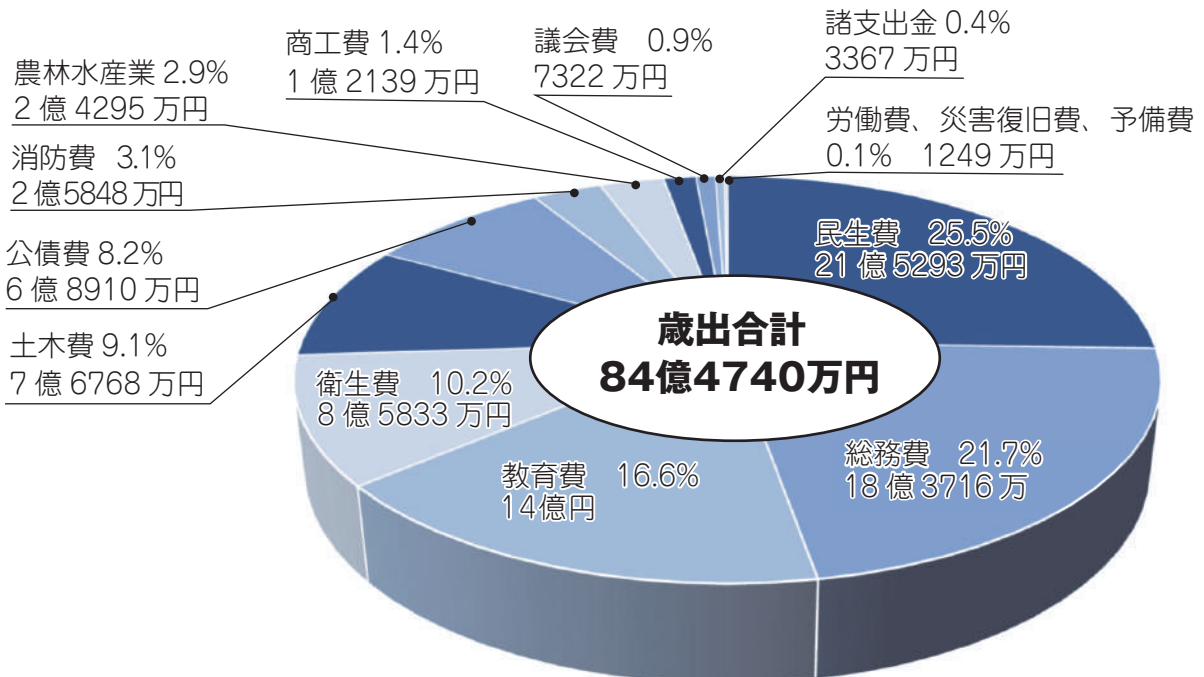
[自主財源]自主的に収入できる財源。自主財源の比率が高いほど、自主的な財政運営ができることとなる。

※自主財源比率：31.8%



[依存財源]地方譲与税、地方交付税、国庫支出金、町債等、国や県に依存するかたちで調達する財源。

※依存財源比率：68.2%



※グラフ中の%は構成比を表す。

※数値は端数を処理してあるため、合計が一致しない場合があります。



# 84億4740万円

3月定例会は、3月4日から18日までの15日間の会期で開かれた。

今定例会では、予算の審議を中心に、町長から提案された令和2年度一般会計予算及び特別会計予算をはじめ、令和元年度各補正予算、条例の一部改正などの議案43件について審議し、一部修正議案を含むすべての議案を全員賛成もしくは賛成多数により可決した。

また、追加提案された議員報酬検討特別委員会の設置についても、全員賛成により可決した。

3月5日の一般質問では、6人の議員が登壇し町政全般にわたり活発な質疑が展開され、町当局の考え方を問いただした。

## 令和2年度一般会計当初予算に計上された主な事業（含む新規事業）

事業名等	事業費	内容説明
チャイルドシート購入補助	50万円	自家用車6歳未満用 補助率1/2 補助限度額1万円
中学校新校舎等建設	1億9136万円	基本設計及び実施設計 測量業務 地質調査 他
大河内複合施設建設整備	1億8119万円	設計測量業務 分析・調査業務 施設改修 駐車場舗装 解体工事
健康増進施設建設	8142万円	造成測量設計業務 PFIアドバイザー業務 施設建設用地購入
避難所非常用電源整備	1357万円	小型発電機 20セット
公共施設等個別管理計画策定	1224万円	個別管理計画策定823万円 総合管理計画改定401万円
起業支援等事業費補助	900万円	創業に係る事業拠点の整備等に要する経費1/2補助 補助限度額300万円
移住・定住祝金	820万円	住宅を新築した移住者50万円 町分譲地に新築した移住者100万円 他
結婚・出産祝金	697万円	結婚祝金7万円 出産祝金(第1子3万、2子5万、3子30万円)
入学支度金	540万円	小学校入学支度金3万円 中学校入学支度金6万円
修学旅行補助	856万円	小中学校生の修学旅行費用 一人当たり11万円が上限
給食費補助	2722万円	小中学校給食費補助 1食300円を全額補助
タブレット端末貸与	1627万円	小学4年生・グループ1台 5~6年生・1人1台 中学生・1人1台
空き家対策総合支援	200万円	危険な空き家の解体工事費を補助 補助率1/2 補助限度額50万円
橋梁長寿命化・道路拡幅事業	1億3000万円	橋梁修繕8800万円 橋梁点検2500万円 昭和道路線設計1700万円
消防車両等整備	3385万円	普通消防車2台 軽消防車1台 可搬式消防ポンプ6台

## 令和2年度特別会計当初予算額 ▲：対前年度比減

会計名称	予算額	増減(%)
国民健康保険	16億3486万円	▲2.6
後期高齢者医療	4億7616万円	▲0.1
介護保険	22億3770万円	▲0.4
介護サービス事業	938万円	▲18.4
簡易水道事業	6億3245万円	▲25.6
農業集落排水事業	3607万円	17.4
下水道事業	4億144万円	▲16.4
下部奥の湯温泉事業	753万円	▲14.6
その他12財産区	407万円	▲11.9
合計	54億3966万円	▲6.0

## 【特別会計】

一般会計とは別に設けられ、独立した経理管理が行なわれる会計のことをいう。一般会計における単一予算主義の原則に対する例外となっている。

単一予算主義の原則とは、国・地方公共団体の会計について、すべての歳入・歳出などを単一の会計で経理する原則をいう。しかし、特定の歳入（上下水道料金、各種保険料など）をもって特定の事業を行なう場合、この原則に固執すると、かえって個々の事業の収支損益や資金管理などが不明となり、好ましくない場合がある。そのようなことを避けるため、例外的に一般会計から切り離して独立の会計を設けて経理を行うのが特別会計である。もっとも、一般会計から特別会計への繰り入れもあるため、完全に独立しているわけではない。

# ここが聞きたい! 一般質問

いとう たつみ  
伊藤 達美 議員



## 問 町長選に立候補の意思はあるか

## 答 様々な施策の実現に向け立候補を固めた

**問** 本町のこれからを考える  
と、人口減少抑止策など課  
題は多い。町長自ら先頭に  
立ちこれらの解決に向けて  
尽力すべきである。10月に  
行われる町長選に立候補の  
意思はあるか

**町長** 第2期総合戦略に盛り  
込んだ様々な施策の実現に  
向け、着実に対応してい  
かなければならない。今回、  
次期町長選挙への立候補に  
ついて質問の通告をいただ  
き、自問自答する中で引き  
続き町政を担当させていた  
だくため、立候補する決意  
を固めた。

んできた。2年度も道路や  
住宅関連予算として当初に  
計1億5800万円を計上  
した。

**問** 「地区要望事項」につい  
て、本年度の事業執行状況  
と来年度の取り組みは

**建設課長** 元年度は718件  
の要望があり、町に関する  
ものは、主に9月議会で予  
算要求し、緊急性の高いも  
のから約1割を実施した。  
2年度も、公平性の観点か  
ら内容を精査し、緊急性の  
高いものから予算化してい  
く。

元年度中にクラフトパーク  
内に約5300本の植栽が  
完了する。

お客さまを迎えるための  
準備として、しだれ桜の里  
管理運営計画策定のための  
経費を当初予算に計上した。



クラフトパーク  
「サバイバルの森」植樹エリア

### 社会資本整備事業

**問** 道路・河川・橋梁などの  
社会資本の充実を図るべき  
だが、2年度の予算措置は  
**建設課長** 25年度から社会資  
本整備総合交付金を活用し、  
橋梁の長寿命化や住宅建築  
物の耐震化を中心に組み組

### クラフトパークの課題

**問** これからは、クラフトパ  
ーク及びその周辺の観光イ  
ンフラの整備を実施してお  
く必要があるか

**観光課長** 28年度から日本一  
のしだれ桜の里づくりを目  
指して植栽事業を開始し、

### 若者単身者用町営住宅

**問** 若者の流出を少なくする  
ため、若者単身者用住宅の  
建設を計画すべきであるか

**建設課長** 子育て世代を含む  
若年層の住居の確保は地元  
定着につながる重要な施策

### 森林整備計画

**問** 本町におけるこれからの  
森林整備計画は

**企画政策課長** 毎年度、実施  
計画により進行管理を行い、  
PDCAサイクル検証結果  
を基本として財政計画や行  
政評価システムの運用と連  
携させている。

### 第二次身延町総合計画

である。今後は民間のノウ  
ハウを活用した官民連携に  
よる公的住宅の整備を検討  
していく。

**産業課長** 本町の森林・林業  
のマスタープランである身  
延町森林整備計画は、現在  
2年4月1日からスタート  
する今後10年間の計画樹立  
に向け手続きを行っている。



あしぎわ たけひろ  
**芦澤 健拓 議員**

※町ホームページの議会映像から  
一般質問の様子等が閲覧できます。



# 問 下部温泉会館の建設に民間活力を導入する件は

## 答 スポーツジム併設の健康増進施設として建設予定

**問** 老朽化した下部温泉会館の代わりの健康増進施設建設に民間活力を導入する計画が進んでいるということだが

**施設整備課長** 旧富士ミネラルの工場跡地を購入し民間資金等活用について導入可能性調査を進めてきた。施設完成後に町が買い取る「BTO方式」で民間企業の参入を促す。

**問** 民間資金等活用事業可能性事業にはどのような資料を提出しているか

**施設整備課長** 県内外の12社の企業に事業の目的、経緯、計画地の概要、人口動向、入込客動向などの基礎的資料で公開「サウンディング」を行った。

**問** 事業主体は町なのか、参加企業なのか

**施設整備課長** 事業主体は参加企業だが、町の基本計画や基本方針に合意の上で契約する。施設の造成工事や温泉管の布設工事などは、地元企業に依頼する予定である。

**問** 基本構想策定、可能性調査、企業募集などで契約に至ることだが、今後の計画は

**施設整備課長** 現在、導入可能性調査が終了し、開始から24か月が経過して、2年度下半期9月か10月を目標に契約に至ることになる。

### ドローンによる町おこしは

**問** 徳島県的那賀町という町ではドローンを使った町おこしをしている。本町にはドローンを製作している会社があることから、町の景観をドローンで撮影することで、交流人口の増加や、

撮影場所への案内などの仕事の増加などで「まち・ひと・しごと創生」につなげていくことを検討することかどうか

**企画政策課長** 那賀町は、名瀑があり、森林面積が95%で、人が住んでいない上空空間を利用して町おこしのためにドローン推進室を設置している。

本町でも事業者と連携する中で、ドローンを利用した施策を検討していく。

### 森林環境譲与税活用は

**問** 森林環境譲与税は、元年度の約2倍交付される。本町の多くの森林は、伐採適期を迎えているが、搬出が困難な場所が多い。峡東地域では、森林に作業用道路などの搬出道路 を作って効率的に作業を進めているという。先進地視察を行っているが

**産業課長** 本町にも標準伐期齢を迎える森林が多い。計画的にバランスのよい森林整備を進めていく。

### BTO方式とは

Build Transfer Operate  
建設・資金調達を民間事業者が担って、完成後は所有権を公共に移転し、その後は一定期間運営を同一の民間に委ねる方式。

### サウンディングとは

事業発案段階や事業化段階において、事業内容や事業スキーム等に関して、直接の対話により民間事業者の意見や新たな提案の把握等を行うことで、対象事業の検討を進展させるための情報収集を目的とした手法である。





のじま としひろ  
**野島 俊博 議員**

## 問 防犯センサー等の設置は

## 答 警備会社と業務委託により設置

**問** 庁舎および出先機関等の鍵の管理は

**総務課長** 本庁舎の鍵は、総務課が管理している。

出先機関は、施設管理者が、それぞれの施設設置の鍵ボックスで管理している。

**問** 本庁舎・出先機関等の点検は

**総務課長** 本庁舎については宿日直の職員がいて、その日の施錠を行う者が各部屋の施錠状況などを点検している。

各出先機関においても最終施錠者が各部屋の施錠確認等を点検する。

**問** 防犯センサー等の設置は

**総務課長** 警備会社と業務委託により、窓・扉など外部からの侵入の恐れがある場所、および内部監視のため機械警備システムが設置されている。

**問** 休業日前後の施錠点検は

**総務課長** 本庁舎においては、宿直および日直者が対応する。

各支所では、土日に日直者が最終施錠と点検を行っている。また、各出先機関は最終施錠者が施錠等の確認を行う。

**問** 緊急時の連絡先等の周知については誰でも分るようにしてあるのか

**総務課長** 職員服務規程第30条により連絡体制を作成しており、緊急時の連絡においてもその連絡体制により周知している。

緊急連絡については、職員または課長により課内連絡を行うとともに総務課長に連絡、総務課長が緊急連絡網に従い、教育長、副町長、町長に連絡を取り、各課長への連絡を行うこととなっている。

**問** 緊急連絡網の最新版は。また、変更する事項はあるか

**総務課長** 現状において変更する予定はないが、内容等それにかかるものがある場合は、その都度変更する。

**問** 各室・部屋管理者（責任者）の選任はあるか

**総務課長** 現在、各室・部屋については管理者（責任者）の選任はない。

（要望）

今回の職員不祥事を受け、再発防止に向け、全職員が全体の奉仕者として公共の利益のために倫理保持、および公正な職務遂行を図ることを目的として、公務員としての自覚を持ち、法令順守、服務規律の徹底を図り、職員一丸となって、全力で取り組むことで町民の信頼の回復に努めていただきたい。

日頃から、上司や同僚に報告・連絡・相談（ホウレンソウ）をしっかりと行い、緊急性重要性をうまくコントロールしながらチームの役割を果たしていただきたい。

町民からの期待に応え、信頼される職場となるために、職員として求められる服務規律等を守り、町役場として期待される役割をしっかりと果たしていただきたい。



わたなべ ふみ こ  
**渡辺 文子 議員**

# 問 教員の多忙化の改善策は

## 答 現場の声を聞きながら働き方改革を推進する

**問** 全国的に教員の過労死や心身を病んでの休職・退職があとをたたない状況だ。本町における教員の勤務時間の把握は

**学校教育課長** 県教委が作成した出勤退出記録表にパソコンで各自が時刻を入力し、各学校から四半期ごとに報告を受け把握をしている。

**問** 勤務時間の実態は

**学校教育課長** 第3四半期までの月平均の時間外勤務は、身延清稜小が約39時間、下山小が約37時間、身延小が約48時間、身延中は約62時間で一番多く一日平均3時間となっている。

**問** 改善策はどう考えるか

**学校教育課長** 県議会でも審議中だが時間外勤務の上限を例規に定め、業務量の適切な管理を行う。29年度に設置した多忙化対策検討委

員会で現場の声を聞きながら働き方改革を推進する。

### 買い物弱者対策

**問** 買い物ができずに困っている町民は、今や山間地だけの問題ではなくなりましたが、町として実態の把握はされているのか

**福祉保健課長** 65歳以上の一般の方ならびに要支援者約600人に二週調査をした結果、自分で買い物ができる約72%、できながしていない約17%、できない約9%となっている。

**問** 支援策をどう考えているのか

**福祉保健課長** 軽度生活援助事業の買い物代行や介護保険制度の訪問介護サービスの買い物代行で支援している。

乗合タクシーや町営バスの運行にも力をいれ、大勢



各地を巡回している 民間移動販売車

の方に利用いただいている。ぬくもりの会の買い物代行もあり、自分にあつた支援や買い物方法を選択して欲しい。

**問** 買い物ができなくて困っている町民がいることに対して町に危機感がないと思うか

**町長** まずは家族・親族に対応してもらいたい。すべての町民の要望に行政が応えることは難しい。もう少し調査をしたい。

### 公営住宅の連帯保証人の廃止を

**問** 公営住宅へ入居する際の連帯保証人不要の条例改正が東京都で行われた。連帯保証人制度を町としてどう考えているのか

**建設課長** 安定した家賃収入を確保するために、滞納の抑止効果があり、緊急時の連絡先の役割もある。

一方、国からの通達もあり、今後検討していきたい。



あかいかい  
**赤池**  
あきら  
**朗 議員**

# 問 10月の町長選挙に、再び立候補するか

## 答 引き続きまちづくりにも全精力をあげて取り組む

**問** 4年前なぜ副町長から町長になろうとしたのか

**町長** 副町長として第1期身延町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定および実施に携わらせていただいた。前町長から、私を後任にと言っていたいただき、熟慮に熟慮を重ねた結果、生まれ育った自慢のふるさとの身延町を少しでも元氣な町にしたい、また恩返しがしたいの思いから。

**問** 人口減少、少子高齢化が進む本町の現状をどう捉えているか

**町長** 人口減少と高齢化の進展が大きな課題となっており、それにより個人住民税、地方交付税の減額が見込まれ、今後の町財政運営は非常に厳しくなることが予想される。

**問** 10月の町長選挙に、再び立候補する気持ちがあるかその決意は

**町長** 次期町長選に立候補させていただき、引き続きこの身延町のまちづくりに全精力をあげて取り組んでいきたい。

**問** 今までの約3年半を振り返り、自己評価は

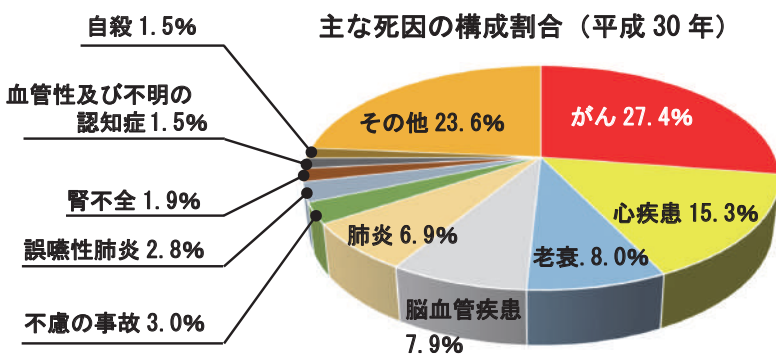
**町長** 第1期総合戦略に掲げた主な施策については、大きな成果を出すことができたと思っている。しかしながら、若年層が少なく非常に高齢化率が高い本町の年齢構造から見ても厳しい状況とはいえ、人口減少に歯止めがかからない事態は重く受け止めている

**問** 線虫を利用して尿1滴で、がんの有無を検査できる方法「エヌノーズ」を希望する人に集団検診の項目に追加出来ないか

### がんの早期発見

**福祉保健課長** 新たながん対策についても広く情報を収集する中で調査・研究をしていきたい。

主な死因の構成割合（平成30年）



### インバウンド対応

**問** 町内のインバウンド来訪者の状況は

**観光課長** 30年度は山梨県に3769万人。峡南地方には9418人。外国人観光客は日本人を上回り、前年比約19%増。

**問** 南都留中部商工会婦人が、英語・中国語・韓国語の会話パンフレットを独自で作成した。本町の考えは

**観光課長** 元年度は身延山・下部両観光協会が英語のパンフレットを作成。インバウンド協議会は、身延山を中心とした周遊パンフレットを作成した。インバウンド向け会話集や指さし会話テキストなどの作成については、商工会や観光協会と連携し、検討する。





う え だ      こ う し  
**上田      孝二 議員**

# 問 町職員の倫理指導、教育、研修は

## 答 コンプライアンス遵守の徹底を図る

**問** 2月1日の朝刊で町職員

による盗撮事件の報道があった。町民は大変な驚きと衝撃を受けた。町の規定には職員倫理規程というものがあるが、今まで職員に対し、どのような倫理指導をしてきたのか。また、今後どのような倫理指導・教育・研修をするのか

**総務課長** コンプライアンス

遵守「法令遵守」、町長の訓示や課長会議などにより、職員への指導を行っている。元年は11月25日に午前・午後の2回に分けて研修を行った。今回の不祥事を受け、全職員が受講できるように2月20日、21日午前2回に分けて計4回の研修を実施した。今後は、少なくとも年1回、できれば年2回の研修を行っていく計画。

**問** 職場の朝礼は大変重要だと思う。各課の実施状況は

**総務課長**

朝礼は各課で実施している。課員への連絡及び報告、当日の予定等について確認し共有しあい、職務がスムーズに遂行できるよう配慮している。今後も励行して行きたい。

### 中学校の特別教科道徳

**問** 元年4月より道徳の時間が

が中学校でも行われていると思うが、どのような授業を行っているのか

**学校教育課長** 教育の根本精

神に基づき、人間としての生き方を考え、主体的な判断のもとに行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標としている。

すべての学校においては教育活動の中で、道徳的判斷力、道徳的心情、道徳的実践意欲と態度を養うことが求められている。

### 峡南高等学校

**問** 峡南高校は3年3月に廃

校が決まっている。しかし、三沢地区の災害避難所に指定されているが、町では廃校後の利用を、どのように考えているか

**交通防災課長** 峡南高校の再

編整備に伴う跡地利用については、現在、県から明確に示されていない。今後も避難所として活用できるかについては県と協議をして行きたい。

### 町立保育所

**問** 町立保育所の統廃合は

**子育て支援課長** 町立保育所の統廃合は考えていない。これまでどおり保育所を運営していくことにしている。

### 次期町長選挙

**問** 10月の次期町長選挙への

立候補要請に、町長の再選に向けた決意は

**町長** 地区、団体の皆様から

立候補要請を受け、自問自答する中、私は10月の任期満了以降も引き続き町政を担当させていただくため、立候補する決意を固めた。2期目をお任せいただければ、身延町のために全力で取り組んでいく所存である。



廃校になる峡南高等学校

# 常任委員会レポート

## 予算決算常任委員会

委員長 上田 孝二

【現地調査】

3月9日(月)



◎健康増進施設建設予定地  
下部温泉駅西側(富士ミネラルウォーター跡地)

BTO方式を採用し、町の財政上有利な補助金、合併特例債などの活用により施設の建設を計画されている建設予定地を視察した。



◎廃校舎活用場所  
「ゆるキャン△」聖地  
本栖高校(旧下部中学校)

五条ヶ丘活性化推進協議会会長深山さんの案内で活用状況の説明を受けた。多くの来訪者が訪れる中でバイクでくるファンも多いので、駐車場にはバイク用駐車場の表示が欲しいとの事でした。

▼議案第22号

元年度一般会計補正予算

企画政策課関係

問 移住・定住の促進事業、報償費200万減額内訳は

答 4月から12月までの実績となる。新築住宅祝金は、

町内新築転入が0件、町の分譲地に住宅新築が2件、住宅購入祝金は空き家バンクで購入転入が1件、引越祝金は、空き家バンク賃貸借契約転入が1件であった。

町民係課関係

問 個人番号カード事業費の増額は「マイナポイント」にかかる分か

答 マイナンバーカード事務費の計上。

産業課関係

問 大豆枝豆出荷奨励金について、どのくらいの出荷量が増えたのか

答 枝豆の出荷量は4トン増えた。大豆についても確実に出荷量が増えていると見込まれるため増額した。



**建設課関係**

**問** 木造住宅耐震シエルトー設置補助金が減額されているが、今までの実績は

**答** 元年度は無かったため減額したが、過去に1件あった。

**福祉保健課関係**

**問** プレミアム付き商品券は何人から申請があったか

**答** 対象者は2800人で、このうち商品券引換券を送付した方は677人、率にすると24.2%となる。

**子育て支援課関係**

**問** 新型コロナウイルス感染症防止のため、小学校が臨時休業しているが、学童保育室はどのような対応をしているのか

**答** 家庭でひとりにすることができない小学1年生から3年生までの児童を各小学校で午後3時30分まで受け入れを行っている。その後希望者については、午後6時30分まで学童保育室で受け入れをしている。

**観光課関係**

**問** プレミアム商品券事業の減額の原因は

**答** 低所得者、子育て支援としてPRしてきたが、魅力が薄かったことが低調の原因と考える。

**学校教育課関係**

**問** 特別支援教育就学奨励費とはなにか

**答** 町立学校児童生徒特別支援学級就学奨励費支給要綱に基づき支給している。

特別支援学級の入級児童生徒に対する学用品費や通学用品費等である。

**問** 就学援助の対象人数は何人か

**答** 小学校が22人、中学校が23人で、対象世帯数は34世帯である。

**交通防災課関係**

**問** 購入したドロンの活用方針は

**答** 災害や行方不明者の捜索、飛行訓練を兼ねた広報に関する空撮に活用する。

▼議案第28号

**2年度一般会計予算**

**企画政策課関係**

**問** ふるさと納税返礼品送付業務は、どのような返礼品があるか

**答** 現在115品目で、内容は印鑑、豆餅、プリン、あけぼの大豆関連、ゆば、水などの特産品。また、宿泊施設の宿泊券や食堂の商品を冷凍したものもある。

**問** 移住コーディネーターの業務の内容は

**答** 空き家バンク・土地バンクの紹介、移住者・移住希望者の相談対応、移住相談会への参加である。

**問** オフィシャルマスコットキャラクターの目標は

**答** 庁内でプロジェクトチームをつくり、活用・運用の計画をしっかりと立て目標設定を行う。

**問** 田舎暮らし体験施設の利用状況は

**答** 清子館と古閑館の2館あるが、清子館については7

月から利用されている。古閑館については30年度から利用者がいない。今年2人の方に見学してもらったが、老朽化が著しく利用までい

たらなかった。 舗においてキャッシュレスカードにチャージまたは買い物をする、最大で一人5000円分の「マイナポイント」がもらえる。

**産業課関係**

**問** あけぼの大豆拠点施設販売収入の内訳及びその販路は

**答** 味噌100万円、蒸し大豆100万円、むき枝豆20万円、シューマイ等加工品600万円、枝豆B級品180万円。販路は、イベントでの出店、スーパーでの店舗販売、ブランドサイト、贈答品等インターネット販売に加え、JA中富直売所だけでなく県内各所での取り扱いについて交渉している。

**問** 危険空き家等解体費補助金が新設となったが、町外者にはどのようにして周知するのか

**答** 町外者については、沿道の危険空き家をピックアップして戸別に郵送する予定である。

**建設課関係**

**問** 危険空き家等解体費補助金

**答** 町外者については、沿道の危険空き家をピックアップして戸別に郵送する予定である。

**町民課関係**

**問** マイナンバーカードを持つていればすべて網羅されるようになるのか

**答** そのとおり。

**問** マイナポイントとは

**答** マイナンバーカードを取得し、マイキーIDを設定した人が、2年7月以降申し込みをし、利用可能な店



**問** 町営住宅居住者のうち高額家賃を支払っている人に対し、町から住宅手当や助成制度を作ったかどうか

**答** 町全体の施策として町独自の住宅を建設するのか、政策として助成制度を作るのか、検討したい。

#### 福祉保健課関係

**問** 障害者相談支援事業と虐待センター業務の委託先は

**答** 峡南5町で、くにも会に委託している。事務所は旧六郷町の六郷ふれあいセンターにある。

#### 子育て支援課関係

**問** 町立保育所在り方検討委員会の内容は

**答** 現状の保育所の状況や定員について協議をしている。この会議の中で、町立保育所の行事を一緒に行ったほうがいいとの意見があり、当初予算へ保育所行事送迎業務委託料を計上した。

**問** 常葉保育所と久那土保育所の改修工事の内容は

**答** 元年度、長寿命化の診断を行った結果、常葉保育所

と久那土保育所の建築年度は昭和40年代であり、また、木造建築のため改修が必要との診断になった。改修工事の内容は、耐震の備えと建物の寿命を延ばすため、主に躯体の補強を行う。

#### 観光課関係

**問** 栃代く本栖登山道整備業務などの施設整備について実際に登山者はいるのか

**答** 登山道は町でPRしていることから町で整備等しなければならぬ。

**問** 登山者も多いことから、ローテーションを決め整備を実施している。

**問** 国道300号の展望台については多くの観光客が通るので、しっかり管理をして欲しい

**答** 予算の兼ね合いもあるが、できるだけ管理して行きたいと考えている。

#### 学校教育課関係

**問** 東京グローバルゲートウェイで実施するイングリッシュキャンプ中学生の部には、何人参加予定か

**答** 2年度の新中学1年生、58人が参加予定である。

**問** プログラミング教育用ロボットは、具体的に何に使うのか

**答** このロボットは各種センサーを搭載しており、6年生理科の授業における「電気の性質や働きを利用した道具があること等のプログラミングを通して学習する場面」で使用する。



プログラミングロボットの一例

**問** 教員の多忙化の改善の観点から、現行の柔道部及び吹奏楽部以外にも外部人材の登用を進める考えはあるか

**答** 部活動は、文部科学省において「学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務」として整理されており、教員の業務から切り離していきたいと考えている。生涯学習課生涯スポーツ担当も含めて検討していきたい。

#### 交通防災課関係

**問** 防災備蓄倉庫12棟は、雨漏りした防災備蓄倉庫を撤去して建設するのか

**答** 雨漏りをした防災備蓄倉庫は修繕で対応する。また、この12棟は災害時避難所を開設した際、備蓄品を遠くから搬入しなければならぬ避難所に、簡易的な倉庫を設置し、あらかじめ備蓄品を配備しておくものである。

▼議案第36号  
2年度下部奥の湯温泉事業  
特別会計予算

#### 下部支所関係

**問** 温泉監視システムで監視する中、過去に故障等があったか、また温泉井戸の湧出量について監視できるか

**答** 故障はなかったが、落雷等による停電により揚湯ポンプが停止し、緊急通報があった。揚湯量と水位により湧出量を監視している。

**問** 新温泉施設の建設が予定されているが、源泉掘削以降、井戸洗浄工事を実施していない状態で源泉湯量は分湯に対応できる量なのか

**答** 県指導基準は毎分200リットル以内の揚湯となっている。当温泉では現在平均毎分150リットルの揚湯で、今後の新温泉施設の分湯にも十分対応できる。

温泉掘削以降一度も井戸洗浄工事を実施していないので今後検討する必要がある。

▼議案第5号

子ども・子育て基金条例の制定

財政課関係

問 基金の積立額は。また、積立てなければならぬ理由は

答 今回の補正予算で一億円を計上した。現在の子ども・子育て事業を将来に向けて継続させるために、財源を確保する。

▼議案第8号

非常災害対策基金条例の一部改正

財政課関係

問 災害時だけでなく、防災対策にも使えるものなのか

答 今回の条例の一部改正により、防災対策にも使用できる。

▼議案第11号

一般職の任期付職員採用に関する条例の一部改正

総務課関係

問 採用する防災専門官は決まっているのか

答 退職する自衛官を山梨県地方協力本部に推薦依頼し、選任していただき、幹部の方を採用する。

問 常勤になるのか。任期はどのくらいになるのか

答 常勤で任期は3年間になり防災担当に在籍となる。

問 防災専門官は自主防災組織での研修会等に講師として来てもらえるのか

答 災害時には災害対策本部の中心となって危機管理体制を担っていただき、平時では防災計画の見直しやマニュアルの作成、職員の訓練、各自自主防災組織の訓練等を担当する。

問 町内には防災専門官に該当する人はいなかったのか

答 今回は即応できる人物が必要と考え、退職自衛官の制度により山梨県地方協力本部から推薦を受け1人を採用する。

問 町内に住んでいなければ有事の際に即戦力にならないのでは

答 即戦力は時間的な意味ではなく、総合的な防災知識、十分な経験があることにより現場の対応や指導、判断が適確にできることを示しての即戦力との意味である。

▼議案第14号

みのぶ自然の里条例の一部改正

観光課関係

問 立地を考えると車でしか行けないのに駐車料を徴収する必要はあるか

答 キャンプ場の駐車料であり、本栖湖いこいの森キャンプ場と同様に料金体系を合わせる。

問 これまでのキャンプ場の利用人数は何人か

答 614人。

問 本栖湖いこいの森キャンプ場はメジャーであり利用者も多い、対してみのぶ自然の里は開所したばかりで、いかに利用者を増やしていくかが大事で、安価でもてなしを売りにし、ここでの料金追加は逆の施策ではないのか

答 駐車料はキャンプ場のみで宿泊棟ではなく、会議室についても利用状況を勘案して設置しており、ご理解をいただきたい。

問 会議室は今まで料金は徴収してなかったのか

答 今まではない。今後も食堂として利用する場合は不要で、会議室として使用する場合のみを考えている。

▽この議案14号については、後日、伊藤達美議員から修正案の提出があった。(修正案)  
● キャンプ場の駐車料は削除(料金設定しない。)  
● 会議室使用料は、宿泊者については無料とする。



みのぶ自然の里キャンプ場



▼議案第16号

下部農村文化公園の指定管理者の指定期間変更

▼議案第17号

市之瀬味噌加工所の指定管理者の指定期間変更

▼議案第18号

大島農林産物直売所の指定管理者の指定期間変更

▼議案第19号

みのぶ自然の里の指定管理者の指定期間変更

総務課関係

問 指定の期間を1年延長する

答 そのとおり。

問 指定期間を揃える意味は

答 指定期間を揃える意味は、時期に考えていると考えると、施設の在り方検討委員会を設置し、管理、運営について検討し、方針を定めて、一斉に進めていきたい。

問 在り方について、検討委員会

答 町として検討しているのか

答 公共施設については、2年度に公共施設等総合管理計画に基づき個別の施設について計画をする。

計画は、施設のハード面について維持経費を細かく積み上げて個別計画を策定していく。

在り方検討委員会では、施設をハードとあわせて運営の在り方も一緒に検討していくので、指定管理の周期を同じにすることによって、複数の施設を包括的に維持管理することが可能となり、そのために1年延長し、時期を合わせた。



下部農村文化公園 (道の駅しもべ)



大島農林産物直売所



市之瀬味噌加工所

教育厚生常任委員会

委員長 芦澤 健拓

▼議案第6号

印鑑条例の一部改正

町民課関係

問 男女の別が記載されているのが多数あるが、今回のようなものから除かれるのか

答 今回の改正では、印鑑証明書の性別欄を削除するものである。

問 他にどのようなものがあるか

答 住民票の写しは法により規定されており、性別の記載をするが、住民票記載事項証明書は、申し出により、性別記載の有無は選択できる。

▼議案第13号

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部改正

子育て支援課関係

問 元年度、年少扶養控除のみなし適用を受けている対象者は何人か

答 この適用を受けている園児は、27年4月1日に在園していた園児が対象で7人。

問 元年10月より始まった教育・保育の無償化により

答 その時点で課内検討したが、制度適用園児が元年度末までいるため継続とした。



# 討論

## 本会議

### 議案第14号

#### ▼自然の里条例の一部改正

##### 賛成 渡辺文字議員

自然の里へのお客さんは町外者が多く、インターネットによる予約をしってくる人たちである。

予約者にとつては、駐車料が含まれていることは当たり前である。会議室の料金改定については、自然の里条例に使用料の減免規定がある。委託先の観光センターへ運営を任せている以上、自主性を尊重し、この原案に賛成。

##### 反対 福興三郎議員

自然の里は開業してから2年、キャンプ場は1年を経過している。これまで行政と指定管理者が一体となつて、集客の増大、収益のアップを図り、健全経営に向けて取り組んできた。またキャンプ場については、テレビアニメ「ゆるキャン△」効果によるキャンプ人気が高まり、利用者が増えつつある。この機に、まる

で便乗値上げのように、これまで無料だった利用基本料金及び駐車料金の有料化

は、利用者のイメージダウンにつながり、結果として利用者の増大を妨げることになり営業戦略として簡易な手法ではないかと考える。なお、本栖湖いこいの森

キャンプ場と料金体系を統一するとしているが、世界文化遺産である富士山を構成する本栖湖というメジャーな観光地と一緒にするのは理解できない。お客様ファーストの心構えがサービスマス業には欠かせない対応であると考える、反対。

##### 賛成 伊藤雄波議員

私の経験から、友人とキャンプをする中で、第1番にネットによる検索をする。安心・安全を担保するには、しっかりと料金を体制を整え管理しているところの施設を利用するというお客さんが多いと感じている。中部横断道の開通に伴い、海を有する静岡県から自然を求めて訪れるお客さんに對しても、安心・安全を大

いにアピールする観点から、原案に賛成。

##### 反対 川口福三議員

自然の里は県から町へ移管され、青少年を対象とした施設から一般利用者への施設となった。町ではこれまで里へ通じる町道の改修工事等を行い、集客を見込んできた。今回、駐車料金を設定しようとするものであるが、利用者の増加に逆行することとなる。また、

駐車スペースへ白線などの表示も無く駐車場として確保されていない。このような状況で駐車料金を取ることは利用者からの理解が得られないと考えられ、反対。

##### 賛成 田中一泰議員

利用料金徴収については、自然の里運営のためにも維持管理上どうしても必要とすることであり、経営の健全化のためにも必要であることを認識し、条例改正に賛成。

##### 反対 河井淳議員

駐車スペースについては

無料でも停めることが可能な場所が存在するとの説明があった。

このような中で、有料と無料で停める者が混在する恐れがある。そのようなことが起こるとクレームの対象となり、イメージダウンになるので反対。

### 議案第22号

#### ▼元年度一般会計補正予算

##### 反対 渡辺文字議員

プレミアム付き商品券費について、31年3月にこの予算に対する反対討論を述べたが、消費税率10%へ増税された消費税に対する経済対策事業の財源として計上されたものである。本町に約3千人もいる非課税の方たちが2万円の商品券をどのくらい買えるのか疑問であると指摘したが、85万円の当初予算のうち、今回5977万円減額の補正予算である。経済効果もなく増税で低所得者や子育て世代の負担を増やすだけこの補正予算に反対。

**賛成 広島法明議員**

この議案については元年  
度一般会計の年度末を控え、  
各種の事業執行状況を鑑み、  
その実績による減額が主な  
内容で、プレミアム商品券  
事業そのものに対しては、  
100%賛同するものでは  
ないが、事業執行実績によ  
る残額補正の減額計上であ  
るため、賛成。

**議案第28号**

**▼2年度一般会計予算**

**反対 渡辺文子議員**

マイナンバー制度は、所  
得や資産、税や社会保障給  
付などの個人データを政府  
が一括して把握することで  
社会保険給付費などの削減  
を進めようとする狙いがあ  
る。

これを本格的に行おうと  
すれば、行政機関だけでな  
く、金融機関等にも利用を  
広げることとなり、所得や  
資産に留まらず、戸籍や病  
歴など多くの個人情報が本  
人の同意なしに広がってし  
まうリスクが高まる。マイ  
ナンバーカードの普及が全

国で15%に留まっているの  
は、こうした国民の不安に  
よるものであり、不安の声  
を無視してマイナンバーカ  
ードの普及を図るなど認め  
られないので反対。

**賛成 広島法明議員**

現状のカードの利用範囲  
が薄いことは承知している  
が、将来的にはマイナンバ  
ーカードの普及により、キ  
ャッシュレスサービスの増  
加が見込まれる。事業によ  
るリスクも考えられると思  
うが、カードの発行促進の  
ための予算であり、賛成。

**反対 芦沢健拓議員**

広聴広報費の中で、町オ  
フィシャルマスコットキャ  
ラクターについて、755  
万円の予算計上だが、いま  
さら町のマスコットキャ  
クターを作つてどうするの  
か疑問である。現在、も  
いんさんのキャラクターが  
大変活躍しているようだが、  
サポート役がいないと動き  
づらいことから、子どもた  
ちから、もっとよく目が見  
えるようにしたら、もーん

父さんで十分であるとの意  
見も聞いている。身延山に  
も小僧さんのマスコットキ  
ャラクターがあるとのこと  
で、個人としてはこれでも  
よいと思つている。いまさ  
ら、予算を使うのは反対。

**賛成 望月悟良議員**

マスコットキャラクター  
は旧町当時からそれなりの  
キャラクターがあったと聞  
く。下部のもーん父さん、  
中富の美漁みりくちゃん、身延の  
小僧さんである。合併して  
15周年を迎えた本町におい  
て子どもたちからの町に対  
する夢や希望を活かしてい  
くためにも、統一した親し  
みのもてるマスコットキャ  
ラクターを設けようとする  
ための予算であり賛成。

**議案第30号**

**▼2年度後期高齢者医療  
特別会計予算**

**反対 渡辺文子議員**

20年の制度導入以来、5  
回にわたる保険料値上げが  
実施され、高齢者の生活を

圧迫する重大な要因となつ  
ている。この差別と負担増  
の制度を廃止し、もとの老  
人保健制度に戻すべきであ  
ることからこの予算には反  
対。

**賛成 河井淳議員**

この制度は、町独自の制  
度ではなく国の制度により  
執行しようとする予算であ  
ることからこの議案に賛成。

**議案第31号**

**▼2年度介護保険  
特別会計予算**

**反対 渡辺文子議員**

介護保険制度は施行20年  
を迎え、政府は制度改悪を  
繰り返し、国家的詐欺と言  
われるまでに介護の危機は  
深刻化している。国は介護  
保険への予算を減らしたい  
と、在宅へ、在宅へと言つ  
ても本町のように介護力が  
ない場合や、老々介護にな  
らざるを得ないことから、  
施設介護が増えてしまつて  
いる。本人も家族も自宅に  
居たいと思つてもなかなか

難しいのが現状である。  
政府が削減してきた介護  
報酬の抜本的な増額、底上  
げとともに利用の負担増に  
跳ね返られないよう国庫負  
担割合の引き上げ、保険料  
利用料の減免が必要である  
ことから、この予算につい  
ては反対。

**賛成 広島法明議員**

どの制度でも受け取る人  
によって必ず長所・短所、  
また利点・欠点が大なり小  
なりあると思う。

この制度については、超  
高齢化が進む本町にとつて  
は必要不可欠であり、いわ  
ゆる老老介護などによる家  
族の共倒れをサポートする  
ために始まった制度であり、  
これをいかに活用するかで  
この制度の評価は異なつて  
はいるが、20年を経た現在  
でもこの制度によって救わ  
れている家庭、家族は多い  
と思われる。その制度の執  
行を予算計上した介護保険  
特別会計に賛成。

議案に対する賛否 (賛成：○・反対：×・棄権：△・欠席：欠)		伊藤雄波	伊藤達美	望月悟良	赤池朗	上田孝二	田中一泰	野島俊博	河井淳	芦澤健拓	福與三郎	渡辺文子	川口福三	広島法明	柿島良行
<b>●条例の一部改正</b>															
議案第14号	身延町みのぶ自然の里条例の一部を改正する条例について【修正案】	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	●議長は参加しない
	身延町みのぶ自然の里条例の一部を改正する条例について【修正部分を除く原案】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<b>●補正予算</b>															
議案第22号	令和元年度身延町一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
<b>●当初予算</b>															
議案第28号	令和2年度身延町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	
議案第30号	令和2年度身延町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
議案第31号	令和2年度身延町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	

出席議員全員賛成にて可決・同意・採択されたもの

- ・ 議案第 5号 身延町子ども・子育て基金条例の制定について
- ・ 議案第 6号 身延町印鑑条例の一部を改正する条例について
- ・ 議案第 7号 身延町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について
- ・ 議案第 8号 身延町非常災害対策基金条例の一部を改正する条例について
- ・ 議案第 9号 身延町営住宅条例の一部を改正する条例について
- ・ 議案第10号 身延町特産品振興条例の一部を改正する条例について
- ・ 議案第11号 身延町一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例について
- ・ 議案第12号 身延町景観条例の一部を改正する条例について
- ・ 議案第13号 身延町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例について
- ・ 議案第15号 身延町下部簡易水道及び久那土・古閑簡易水道整備基金条例を廃止する条例について
- ・ 議案第16号 身延町下部農村文化公園の指定管理者の指定の期間の変更について
- ・ 議案第17号 身延町市之瀬味噌加工所の指定管理者の指定の期間の変更について
- ・ 議案第18号 身延町大島農林産物直売所の指定管理者の指定の期間の変更について
- ・ 議案第19号 身延町みのぶ自然の里の指定管理者の指定の期間の変更について
- ・ 議案第20号 権利の放棄について
- ・ 議案第21号 峡南広域行政組合規約の変更について
- ・ 議案第23号から27号までの各令和元年度特別会計補正予算
- ・ 議案第29号、32号から48号までの各令和2年度特別会計予算

○追加議案

- ・ 発議第 1号 議員報酬適正化検討特別委員会の設置について

令和2年臨時会

第1回（1月23日）

- ・ 議案第 1号 令和元年度身延町一般会計補正予算（第7号）
- ・ 議案第 2号 町道北清子線道路災害復旧工事請負契約について

第2回（2月21日）

- ・ 議案第 3号 身延町長及び副町長の給与の特例に関する条例の制定について
- ・ 議案第 4号 令和元年度身延町一般会計補正予算（第8号）



# 組合議会報告

## 峡南衛生組合議会

報告者 河井 淳

- 臨時会 令和2年3月26日(木)  
令和元年度補正予算1議案、令和2年度予算1議案、計2議案  
※2議案とも可決

## 飯富病院議会

報告者 渡辺 文子

- 定例会 令和2年3月27日(金)  
条例一部改正1議案、令和元年度補正予算1議案、令和2年度予算1議案、計3議案  
※3議案とも可決

## 後期高齢者医療広域連合議会

報告者 田中 一泰

- 定例会 令和2年2月25日(火)  
条例制定4議案、一部改正1議案、令和元年度補正予算2議案、令和2年度予算2議案、計9議案  
※9議案とも可決

## 峡南広域行政組合議会

報告者 芦澤 健拓

- ◆視察研修 令和2年1月29・30日(水・木)  
身延町議会参加議員：芦澤健拓議員(峡南広域行政組合議会議長)・広島法明議員  
研修先：静岡銀行沼津支店・駿東伊豆消防本部  
研修内容：PPP・PFI事業について

※「PPP＝官民連携事業」とは、行政と民間が連携して、それぞれお互いの強みを生かし、最適な公共サービスの提供を実現し、地域の価値や住民満足度の最大化を図るというもの。その手段の一つとして「PFI＝民間資金等活用事業」がある。

本町でも有効な手段ではないかと感じた。



- 定例会 令和2年3月24日(火)  
条例改正2議案、令和元年度補正予算3議案、令和2年度予算3議案、計8議案  
※8議案とも可決

## 山梨西部広域環境組合議会

報告者 川口 福三

本組合は、5市6町(中央市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町、昭和町)によって新たに建設されるごみ処理施設の運営を行うために設立された一部事務組合です。

- 定例会 令和2年3月30日(月)  
専決処分21議案、条例制定20議案、一部改正1議案、令和2年度予算1件、選任同意5議案、計48議案  
※48議案とも可決



山梨西部広域環境組合開所式

# 追跡

## あの一般質問 どうなった

議員の質問への当局の対応、  
回答後の現在は怎么样了

問

下部地区小中学校閉校後の校舎活用は

(50号平成29年3月議会) 川口福三議員

答

身延町総合戦略の中で空き校舎等について地域住民のニーズを踏まえ利活用を図っていく。

現在

- 旧下部中学校は、ゆるキャン△聖地として五条ヶ丘活性化推進協議会が活用。
- 旧下部小学校は、2年4月から校舎の一部を使用してニプロ(株)の関連会社「ヘルスサポートサンリ(株)」が除菌・衛生管理などに使用される電解水を製造する工場として使用する事になった。
- 久那土小・中学校は、現在検討中。



ゆるキャン△聖地としてキャンプで賑わう旧下部小中学校グラウンド

問

キーテックの工業団地への企業進出は

(54号平成30年3月議会) 芦澤健拓 議員

答

いろいろな経済効果が期待できる。  
林業従事者の仕事も増えるし、40人の新規採用は地元優先で申し出ている。

現在

元年から合板(910×1820mm 厚さ12mm,24mm,28mm)を月産5000m<sup>3</sup>~5700m<sup>3</sup>製造している。  
2年1月時点での従業員数は47人で、うち町民は17人。



合板の材料となる丸太の原木  
(交通防災課のドローンで撮影)



望月 幹也 町長

# 町長施政方針

## 継続的な子育て支援の財源確保のため

### 「子ども・子育て基金」1億円積み立て

#### ◇はつめい◇

今年、待ちに待った東京オリンピック・パラリンピックが開催されるが、新型コロナウイルス感染が世界的に拡大しており、今後、蔓延防止対策が進められ、なんとか世界最高水準のアスリートによる熱い戦いを観戦できることを祈っている。

#### ●元年度一般会計補正予算

元年度事業の精査による補正予算のなかで、政策的予算として、子どもの成長と子育て環境の充実を図ることを目的として、新たに「身延町子ども・子育て基金」を1億円積み立てることとした。これは、現在、積極的に取り組んでいる子育て世代への支援事業が財源の不足が起因で後退することなく、後世にわたり継続し、充実させるために財源確保するものである。

#### ●2年度一般会計当初予算

総額84億4740万円で対前年度比3・2%増とした。主な事業の一つ目は総合戦略に記載された子育て支援、定住促進、産業振興による6次産業化、観光資源の魅力アップ事業等を実施していく経費を計上、二つ目は身延中学校新校舎等整備に向けて基本及び実施設計業務委託等の関連予算を計上、三つ目は旧大河内小学校舎を活用するため複合施設整備事業費の計上、四つ目として温泉付き健康増進施設整備にあたり、PFIアドバイザリー業務委託費や用地購入費等を計上した。

#### ●防災専門官の採用

南海トラフ地震防災対策推進地域に指定され、山間部が多い本町としては、防災危機管理の専門家の配置が急務であり、「地域防災マネージャー」「防災士」の資格を有し、

即戦力として活躍していただける方を自衛隊山梨地方協力本部から推薦をいただき、2年度採用予定である。

#### ●個人番号カード交付等事務

28年度から開始した個人番号カード交付も4年が経過し、交付枚数は2月2日現在2165枚、交付率は18・2%で県内平均13%に比べ高い。今年の夏以降にカードを利活用した、国の事業によるマイポイントを付与する消費活性化策も始まり、3年3月から順次、健康保険証としての利用開始を目指し、各団体と連携しながらシステム整備・改修を行う予定となっている。

#### ●2年成人式

1月12日、総合文化会館で成人式を挙行し、成人者104人の内、87人の新成人が出席。令和最初の成人式でもあ

り、町の歌のミュージックビデオや新成人の思い出の写真上映など、参加者には大好評であった。

新成人には将来の夢を描き、明日に繋がる努力を惜しまず、これからも有意義な人生を歩んでいただきたい。

#### 【他に話されたこと】

- 2年度特別会計当初予算
- 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定
- 育児休業中の住民税の徴収猶予
- 下部CATV改修工事の進捗状況
- 国民健康保険制度並

※2年3月4日の定例会初日での施政方針ですが、東京オリンピック・パラリンピックは3年夏に延期されました。新型コロナウイルス感染の沈静化が切望されます。





保坂 新一 教育長

# 健康と憩いの場を提供できるような 健康増進施設を目指して計画を推進

## ◇はつめい◇

学校教育においては、社会の変化に主体的に対応できる力を身に付けるため、教育環境と教育内容の充実や、社会を生き抜く力と健康な児童生徒の育成を推進。

生涯学習は、生涯にわたり学習していく環境づくりを進めるため、学習活動の支援、生涯スポーツの推進、文化芸術の振興と文化財の保護、青少年健全育成の推進を図る。これらを基に2年度の施策（事業）を展開する。

## ●連携型中高一貫教育

身延高、身延中、南部中の3校で31年4月スタートし、中高6年間の一貫したキャリア教育等を通じ、確かな学力と豊かな人間性を育み、次代を担う人材育成を目標に、各種連携事業を引き続き推進する。

## ●教職員等の配置

きめ細かな教育の推進、学習体制の充実を目的に

- 町単独教職員の配置
- 特別支援教育支援員の配置
- 放課後見守り員の配置
- 学校図書館司書の配置を継続する。

## ●保護者負担の軽減

- 学校給食費の全額補助
- 入学支度金の交付
- 補助教材費への公的負担
- 校外活動費への補助
- 修学旅行費の全額補助

## ●通学支援

身延清校小学校2路線、下山小学校4路線、身延小学校4路線、身延中学校4路線の計14路線でスクールバスの運行を継続実施する。

確実かつ安全に通学するために、交通変化を観察し、今後の通学支援の在り方を検討協議をする。

## ●生涯学習の推進

- 活動拠点（地区公民館、分館）の充実
- 図書館の充実
- 生涯スポーツの推進
- 文化芸術の振興と文化財の保護
- 青少年健全育成の推進

## ●健康増進施設

療養、保養、休養を目的とした日帰り型温泉施設と合わせて幅広い年齢層の健康保持や体力向上を目的としてスポーツジムを併設する複合型の健康増進施設を計画している。

町民がいきいきと健やかに暮らせる町づくりの一環として、高齢者の健康維持、中年の生活習慣病の予防、健康寿命の延伸など、あらゆる世代の健康と憩いの場を提供し、地域の特性を活かした健康増進施設を目指して計画を推進する。

## 【他に話されたこと】

- ◇ 学校教育の充実
- 学習指導要領改訂への対応
- 学校給食の充実
- 学校における働き方改革の推進
- 重大事態への対応
- ◇ 学びの向学館の充実
- ◇ 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」施策
- 地場産業の活性化とPRの強化
- 若い人が積極的に地域を考へ行動できる組織づくり
- 郷土愛を育む教育の充実
- ◇ 施設整備課関係
- 学校施設整備計画の推進
- 未利用施設の有効活用

# ボランティア連絡協議会と議員との懇談会



**とき** 令和2年2月4日(火)  
午後1時30分から午後3時00分

**会場** 身延地区公民館 下山分館

**参加者** 計28人  
ボランティア連絡協議会役員11人  
議員13人 事務局2人  
社会福祉協議会事務局2人

## 意見・要望

最初に、身延町ボランティア連絡協議会の状況等の説明があった。その後、議員の質問に答えていただき、議員もボランティア活動への認識を深めることができた。

○加入ボランティアの状況  
旧町ごとに3支部あり、身延支部は9つのボランティア団体、中富支部は3地区(西嶋・静川・原)、下部支部は1地区(下部)の計13グループ、282人が加入している。

◆朗読ボランティア「千の風」の活動に「声の広報」のテープ吹込みとあるがその内容は

○「広報みのぶ」「議会広報」を全部、カセットテープに吹込んで社協に届け、社協では必要数量をタビングして、視覚障がい者や細かい文字が読めない高齢者に配布している。

◆ボランティア活動は幅広いと思うが、男性会員はいるのか

○男性がいない団体は多い、「ボランティアは暇な女性がやるもの。」というイメージを持っている人が多い。男性の役割も充分あるので、退職後の第二の人生をボランティアに参加していただくことを強く願っている。

また、活動をするのに問題になるのが足の確保、その為にも車の運転ができる人も加入していただきたい。

◆ボランティア団体の活動資金は  
○社会福祉協議会から、町の補助金と赤い羽根共同募金を財源として、支部へ総額48万円支出しており、各団体への配分は支部に一任している。

◆多くのボランティア団体が、施設ボランティアも実施しているというが、その内容は

○施設は、しもべ荘・みのぶ荘・かじか寮になるが、施設行事の際に歩行や車イスの介助、清拭布の作成をしている。以前は入所者との会話相手もしていたが、個人情報等の問題があり、今はしていない。

※清拭布とは、木綿100%の古布(下着やシャツ等)を35cm四方に切って、使い捨てのお尻ふきにするもの。

◆千の風の活動で、ふれあいコールの内容は

○一人暮らしの虚弱高齢者が対象で、安否確認が目的。決められた曜日・時間に電話をかけて会話をしている。現在10人程が利用している。

ボランティアに関する問合せは、  
身延町ボランティアセンター  
(身延福祉センター、)

身延町社会福祉協議会内)  
電話0556(62)3773



### ★表紙について (P1)

- ・私も地元で獅子舞をやらせてもらってます。各地域でこういう伝統がずっと続いていってほしいと思います。
- ・紙面にあふれる笑顔で、獅子舞を持つ人達とお祓いを受けている子どもの仕草が感じられ、伝統行事の様子を上手く捉えていて、読者に伝わっていると思います。

### ★一般質問 (P5~11)

- ・下山に身延中学校を建設しても、通学費用等が無くなるわけではないので、建設することについては、検討する必要があると思いました。
- ・全般的にいい議会・いい質問だったと思います。が、地域のコンパクト化・集約化無くして限りある財政の有効利用はかなり無理があるように思います。広く薄くしか手当てできない行政は非効率極まるムダ使いに見えてしまいます。自然消滅を待つのではなく、集約の集約化のための後押しを期待しております。高齢者の一人暮らしが増え、地域の活力が低下し、櫛の歯が欠けるように過疎化が進行する状態は住民間にストレスを生み、高齢者を犯罪の犠牲にする際を与え、不安を助長するだけです。「人口減少は行政の不作為」です。それは行政の監視役たる立法の不作為の責任です。今年議員立法を何本作りましたか？

### ★追跡・議会基本条例 (P15)

- ・相変わらずの賛否ですね、特に何もありませんが、討論と一緒の掲載でより各議員の賛否理由を知りたいと感じました。

### ★追跡 (P17)

- ・議会も職責を果たしている、傍聴者でなく町政に対して物申している、そんな姿勢が見えて良いですね。内容も具体的でよく分かる。今後の活動も期待します。

## モニター通信

(議会だよりNo.61の意見・感想等)

議会広報モニターの皆様のご意見・ご感想等を要約したものです。貴重なご意見等を参考に、町民の皆様の「心に伝わる」議会だよりを目指します。

### ★常任委員会レポート (P12~13)

- ・町民が興味を示す項目はごみ処理施設候補地くらいの議案しかないような気がします。本栖湖のトイレの冬季の凍結の件などは指摘されたら、議会にかけずにすぐ実行するという事はできないのですか。

### ★質疑・討論 (P14)

- ・次の議案に対する賛否に直結する討論なので、興味深く読みました。しかし、議案についてももう少し詳しく説明があればなんで反対なのか、賛成なのか、もう少し見えてくると思います。もう少し賛否の前に議案の説明をしてほしいと思います。質疑については別にありません、質疑にしなくてもいいような内容だと思います。
- ・ごみ処理施設が移転することは、持ち込みする場合は遠くまで運ぶことになるから、町民としては反対したい。現在、衛生組合行く取り付け道路の大工事をしているが、移転するのなら無駄な工事のような気がするが。

### ★町長行政報告 (P18)

- ・中部横断自動車道がとうとう開通となるが、この開通により身延の真価が問われます。開通後に身延への来町者が減少することがあれば町の対策批判は免れません。町のアピールと開通後の対策が万全であることを期してください。

### ★町政全般についての意見、要望等

- ・2月に町職員が良くない話題で新聞テレビに報道されてしまいました。職員間のコミュニケーションが取れていないのが事件をここまで大きくしてしまったのではないのでしょうか？町民の悩みを聞く側が病んでいたのでは仕事にならないはず。事件を起こしてしまった人を攻めても何の解決にもならないと思います。普段からの職員のチームワークがあつてこそ、町民の生活の助けが出来ることを改めて考えていただきたいものです。

### ★町民と議員との懇談会 (P2~4)

- ・毎回思うことだが、若い人の姿が無い。呼びかけても来ないのであれば、開催の方法を検討する必要があるのではないのでしょうか？成果のあることは続けるべきだと思うが、同じ人が同じような質問ばかりでそろそろ方法を変えたほうが良いと思います。変えた後でやはり従来の方法が良かったと思うなら元に戻せばよいだけの話。
- ・議会で意見・質問等をしない議員がいると何度か耳にしている。他の議員の方たちはどう感じ、どう思っているのでしょうか。議員としての自覚を持って欲しい。町民として不安を感じています。
- ・各会場も人数が少ないのが残念です。各戸にアンケート表を配り意見を聞くのもどうでしょうか。

### ★組合議会報告 (P16)

- ・目を引いたのが後期高齢者医療広域連合議会。少子化と共に拡大する老健施設問題は、直面する予断を許さない大問題だ。各病院の運営も満足とは言えない。まして武漢熱が峡南地域に侵入した場合、重傷者増加で医療崩壊の危険すらある。臨時で同議会は対策を頻繁にとつて欲しい。人口減少の瀬戸際だ。

### ★モニター通信 (P19)

- ・2年モニターを務めてきましたが、本当に勉強になりました。この機会がもらえなかったら町政に興味を持ちませんでした。モニターになる以外でも町政の活動を皆に興味を持ってもらうことができるよう何か考えなければなりませんね。

### ★おじゃまします (P20)

- ・身延町を全国に発信できる企画だと思います。トレイルランニングも注目されているので、観光振興にも大いに役立つと思います。





# おじやまします



にしじま

ひんがくだん

400年の歴史を持つ  
西嶋神楽(かぐら)  
の伝統を受け継ぐ

## 西嶋神楽団



沢奥のまつり舞台上で神楽舞を披露する団員



若手団員の練習風景

例年、ゴールデンウィーク後半の5月5日、身延町西嶋地区で開催される「沢奥(さおき)の祭り」で「西嶋神楽(かぐら)」が奉納・披露されます。「山梨県無形民俗文化財」に指定されているこの「お神楽」は、400年以上にわたり「西嶋神楽団」により、その舞と囃子(はやし)が継承されてきました。「西嶋神楽団」は、宮司及び西嶋地区の有志により結成されています。団員は現在16人。団員も高齢化が進み、後継者をどのように確保・育成していくか、大きな課題でしたが、ここ数年、若手団員は、女子大生も含め5人に増え、日夜、祭りに向けて練習に励んでいます。

### 編集後記

#### 議会広報編集委員会

委員長 赤池 朗  
副委員長 伊藤達美  
委員 伊藤雄波  
望月悟良  
上田孝二  
広島法明

新型コロナウイルス感染が世界的に蔓延して、令和2年度が不安なスタートになりましたが、人の力を信じて、終息に向かうことを願っています。  
今、何をすべきか考えて少しずつでも前進したいと思います。  
(広島)

#### お問い合わせ

〒409-3301 身延町西嶋1145-1  
西嶋神楽団々長 長田 東  
☎ 0556-42-2670